

【施策評価調査】

施策名	2-4-1 保育園の適正な運営と保育サービスの充実 ※高根沢町地域経営計画2006 該当ページ 91	施策目的	多種多様な保育サービスを提供することによって、働きながら安心して子育てができる環境整備をすることを目的とします。
担当部課	教育部 子どもみらい課	担当 リーダー	児童福祉担当 横塚 恵子
環境変化		施策内容	子育てと仕事が両立できるように、長時間延長保育、休日保育などを充実させて、働く親に対するサポート体制を強化します。また、公立保育園の指定管理者制度*の導入等を進め、保育サービスの充実を図ります。(※「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋)

■指標

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標①:長時間延長保育実施	平成16年度実施園	計画	1園	1園	2園	2園	2園
	0園	実績	→ 1園	→ 1園	↓ 1園	↓ 1園	
指標②:休日保育実施	平成16年度実施園	計画	1園	1園	1園	1園	2園
	1園(たから保育園)	実績	→ 1園	→ 1園	→ 1園	→ 1園	
指標③:保育園運営委託	平成16年度導入園	計画	1園	1園	1園	1園	2園
	0園	実績	↑ 1園	→ 1園	→ 1園	→ 1園	
◆◇ 指標に関する特記事項 ◇◆							

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初	41,769,000	52,529,000	200,000,000	160,019,000	
	決算	38,777,980	44,157,600	163,961,220	153,592,440	

■事務事業事後評価 21年度の検証

施策傘下事務事業	事業費	活動量(アウトプット)	施策への貢献度	施策達成にどう貢献しましたか?(アウトカム)			
①特別保育事業	当初 47,048,000	一時保育年間利用者数(前年度比3%増) 延長保育年間利用者数(前年度比3%増) 1,841人 / 5,813人 / 1,500人 / 5,780人	A	働きながら安心して子育てができる環境整備として、通常保育のほかに求められている付加サービスで、継続的に必要としている利用者が存在しますので、貢献度大の事業となります。			
	決算 44,847,600			今後の方向性(自己評価)	継続	今後の方向性(総合評価)	継続
②指定管理(たから保育園)事業	当初 112,971,000	月平均在籍人員数 154人 / 150人	A	保育の質を維持向上させながら、人件費等の固定経費を削減していくためには必要な事業であり、施策に対する貢献度も大きいものになります。			
	決算 108,744,840			今後の方向性(自己評価)	継続	今後の方向性(総合評価)	継続
③	当初	/		今後の方向性(自己評価)			
	決算			今後の方向性(総合評価)			
④	当初	/		今後の方向性(自己評価)			
	決算			今後の方向性(総合評価)			
⑤	当初	/		今後の方向性(自己評価)			
	決算			今後の方向性(総合評価)			

■施策事後評価 21年度の検証

自己評価	施策達成状況に関する評価	課題と今後の方向性
	総合評価	<p>子育て環境やニーズの変化に注意しながら、必要なサービス量を提供してきました。</p> <p>利用者ニーズを見極めながら継続的に施策展開されていると評価する。今後も民間の取組みを活用しつつ、求められるサービスの量と運営経費を見極めながら、施策展開していくこと。</p>